

# 視 察 報 告 書

令和 4 年 7 月 7 日

氏 名 福田幸博 下関市議会創世下関全議員 吉田、亀田、井川、林透、江村、濱崎、 吉村、阪本の各議員	用 務 岐阜市行政視察
期 間 から 令和 4 年 7 月 4 日 まで 令和 4 年 7 月 5 日	視察先 岐阜市歴史博物館(岐阜市大宮町)

## 視察項目 史跡岐阜城跡整備基本計画について

下関市における火の山での様々な計画に対し岐阜市の取組が大いに参考になるとした視察である。(岐阜市からの説明は別紙資料を添付する。)

①自然環境としては関門海峡を見降ろす火の山と長良川を見下ろす岐阜城のある金華山は似ている。

②ロープウェイについては市が関係する火の山と、民営の金華山コロナ前 72万人の観光客が利用した。

③下関市の火の山は国定公園内であり様々な規制があり木々の伐採は厳しいものがある。

同じく史跡岐阜城跡整備計画においても国有林に囲まれており木々の伐採は厳しいようである。

④夜間の観光が今からは期待される金華山、火の山の取組も多いに期待できる。

⑤金華山に於いてのバリアフリー化は岐阜城跡が狭隘であり車の登れる火の山は有利である。

以上

視察は台風4号の影響で大雨の中行われた。岐阜城跡のある金華山からの景色は雨雲に閉ざされた残念である。

岐阜市ぎふ魅力づくり推進部  
文化財保護課  
歴史遺産活用推進係

た か ぎ あ き ら

高 木 晃

〒500-8701

岐阜市司町 40 番地 1

Tel:058-214-2365(直通) Fax:058-263-6631

E-mail: [REDACTED]



岐阜城



岐阜市 ぎふ魅力づくり推進部  
文化財保護課

課長 高橋 方紀

Takahashi Masanori

日本遺産第1号

「信長公のおもてなし」

が息づく

戦国城下町・岐阜

〒500-8701 岐阜市司町 40-1 (10階)

TEL 058 (214) 2365 (直通)

FAX 058 (263) 6631

E-mail: [REDACTED]

# 史跡岐阜城跡整備基本計画

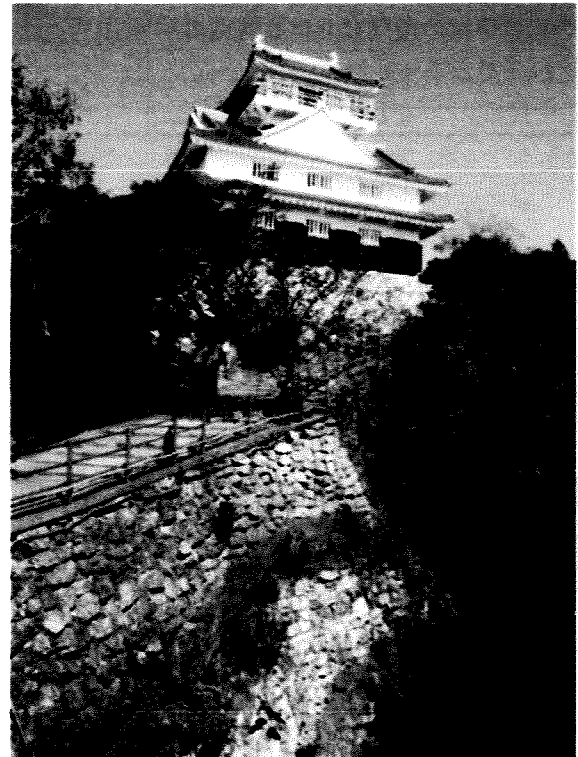
## 概要版



### <計画の目的>

戦国時代、織田信長公を訪ねてきた来訪者は、巨石や石垣造りの城に驚き、山上からの壮観な眺めに言葉を失ったと、当時の記録に記されています。平成 30 年度から始まった山上部の発掘調査により、今まさに当時の石垣や城郭の姿が判明しつつあり、そのルーツは、信長公の義父、斎藤道三公にさかのぼることも明らかになってきました。

本計画は、斎藤道三公、織田信長公の居城であり、日本遺産の主要な構成文化財でもある国史跡岐阜城跡(平成 23 年指定)を保存・活用するための具体的な計画を示したものです。これを新たなスタートとして、官民が連携して岐阜城跡の魅力を全国に発信するとともに、本物志向の観光まちづくりに取り組んでまいります。



H23 ~  
国史跡と2

国有林 一部市有林

### <岐阜城跡の城郭の価値>

- 信長が天下統一の拠点とし、金箔瓦や天守などの新たな要素が取り入れられた、中世の城郭から近世の城郭への転換点にあたる城郭
- 16 世紀の城郭遺構が重層しており、守護・戦国大名クラスの山城の変遷や構造を考える上で重要な位置にある城郭
- 巨石の多用、岩盤や谷川の加工・修景など、複数の異なる意匠を融合し造られた巨大な庭園空間を有し、その後の城郭庭園にも影響を与えた城郭
- 当時の様子が詳細に記された複数の文献記録が残り、発掘調査成果と合わせることで、より鮮明に当時の姿を顕在化できる城郭